

## リデュース・リユース・リサイクル(3R)推進功労者等表彰で 協議会 会長賞を2事業所が受賞

戸田建設(株) (社長：今井雅則) は、2事業所で平成28年度3R推進功労者等表彰にて3R推進協議会会長賞を受賞しました。対象となった事業所は九州支店の「(仮称)総合スポーツセンター体育館新築工事」と「独立行政法人国立病院機構九州がんセンター新築工事」です。

本表彰は、3R推進協議会が、3R(リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用)に率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている個人、グループ、学校、事業所、地方公共団体等を表彰することにより、これらの活動を奨励し、循環型社会の形成推進を図ることを目的としています。

今回の対象となった事業所の評価については、以下の通りです。

### 1. (仮称) 総合スポーツセンター体育館新築工事

福岡県春日市発注の体育館建設工事の施工過程において、施主・設計会社・施工(当社)・職長会が四位一体となり、積極的に環境活動に取り組み、成果を出したことを評価されました。

具体的事例としては以下の項目が挙げられます。

- ① 設計面における環境配慮：屋根雨水の中水再使用
- ② 施工面における環境配慮：良質な真砂土を再使用(18,000 m<sup>3</sup>)
- ③ 仮設面における環境配慮：場内の良質な真砂土を春日市の小学校に提供
- ④ 職長会活動における環境配慮：自主リサイクル活動

### 2. 九州がんセンター新築工事

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター発注の病院建設工事の施工過程において、社員・職長会が一体となり豊かな発想力を発揮し、3R活動を中心とした環境活動に取り組み、多くの成果を上げ、顧客からも高く評価されたこと、また、それを社内に積極的に発信し水平展開に結び付けたことが評価されました。

- ① 施工方法改善による環境負荷低減：残土搬出計画見直しで走行距離を13km短縮、CO<sub>2</sub>の発生抑制
- ② 設計変更による環境負荷低減：省力化工法の採用により、発生土の量を2,000 m<sup>3</sup>削減
- ③ ICT展開による環境負荷低減：定例会議・施主見学会におけるペーパーレス化
- ④ 環境活動に関する啓発、教育活動の実施：ペットボトルキャップ分別による再資源化



左より

審査委員長(東京大学名誉教授)

(仮称)総合スポーツセンター体育館新築工事業務所長

価値創造推進室主管

(独立行政法人国立病院機構九州がんセンター新築工事業務所長(当時))

3R推進協議会会長(慶応義塾大学教授)

木村文彦様

江口裕章

矢吹慎吾

藤本正洋(代理)

細田衛士様